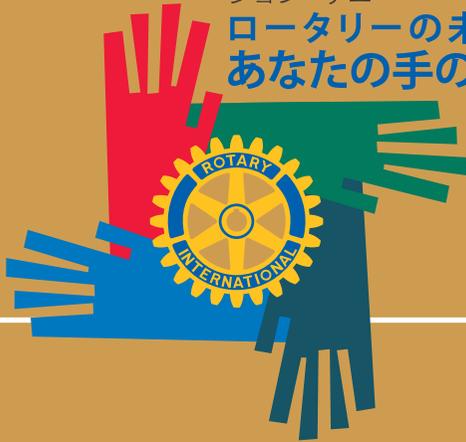


2009～2010年度 国際ロータリーのテーマ
ジョン・ケニー

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



会長／対馬健一 幹事／中出敏彦

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2009▶2010 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

親睦でクラブの活力と結束を、 そして奉仕は足もとから

プログラム

- 本日
来賓卓話
港北小学校校長 森 弘子様
- 次週予定
来賓卓話
そらぶちキッズキャンプ
事務局長代理 佐々木健一郎様

会員誕生日
11月14日 串橋 伸幸

No. 2395

第18回 11月11日

出席報告

前例会

会員総数	43名
出免会員	4名
出免出席	3名
出席会員	32名
出席率	76.19%

前々会

第15回 10月21日

出席会員	43名
メイクアップ	0名
修正出席率	100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F



会長報告

- 11月2日第5回定例理事会及びクラブ協議会を開催しました。理事会において、①11月例会プログラム、②10月末収支決算の件、③50周年実行委員長に準備委員会より推薦された平井誠治会員を承認、④来年4月に開催されるIMの実行委員長に河部勲会員を推薦・承認、⑤次年度役員理事指名委員会委員に清水、河部、中川、関野、齋藤各歴代会長を指名、選考委員長に清水会員を承認致しました。
- 本日10時より留萌警察署において、地区補助金にて制作した交通安全旗を西谷社会奉仕委員長と共に寄贈して参りました。12日から始まる交通安全週間に活用されます。
- 11月は財団月間です。よろしくお祈りします。



幹事報告

- 1) 妹背牛RCより例会変更の案内が届いております。11月14日は夜間例会に変更。
- 2) 深川RCより例会変更の案内が届いております。11月24日は夜間例会に変更。ホテル板倉。

会報受領先

- ・妹背牛RC 第13回～第16回
- ・深川RC No2467号～No2465号



委員会報告

国際奉仕委員会

大嶋委員長

11月は財団月間です。先月の米山月間には多くの会員のご協力をいただきありがとうございました。本当に心苦しいのですが、引き続き皆

様にはご協力をお願いしなければなりません。本日より毎例会受付を例会場入口に設置いたします。よろしくお祈りします。尚、ロータリーレートは1ドル90円ですので、9,000円からの受付です。よろしくお祈りします。

前回 428,000円
今回 7,000円
累計 435,000円

愛好会

マーじゃん愛好会 齋藤愛好会会長

11月11日午後6時30分よりプログレスビルにあります「いふ」にて、第2回麻雀大会を開催いたします。会費3千円です。多くの会員のご出席をお願いします。

3分間情報

会員研修委員会 越野副委員長
「年次総会」

役員を選挙する年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。しかし、留萌RCは恒例により11月最終例会に行われています。役員、理事の選考は、まず今年度の理事会では恒例により5代前の会長を選考委員に指名し、5代前の清水氏を委員長に、元4名の会長を委員に、現会長・幹事をオブザーバーとして開催されます。ここでは次期会長、幹事、会長エレクト、副会長、会計、SAA、理事が選考され、年次総会で発表されます。細則第5条第3節により、会員総数の3分の1の定足数の出席があれば総会は成立します。

ニコニコBOX

- 先週の例会、出張のため遅刻いたしました 対馬会長
- 先週例会欠席いたしました 中出幹事
- ロータリー財団よろしくお祈りします 大嶋会員
- そば例会お世話になります 明澤会員
- クラブフォーラム多数参加ありがとうございました 串橋会員

プログラム

「物故会員追悼大法会」
極楽はあるか

法国寺住職 越野 俊興様

大臣になれるのは代議士を長く務めて初めてなれると思いますが、民間からスカウトされて大臣になるケースもあります。



昭和50年の初め頃、新日鉄の会長をしていた永野護さんが運輸大臣に指名されました。永野さんは健康で病気をしたことがなかったが、大臣をやめて暫くすると身体の不調を訴えて奥さんのかかりつけの医者に診てもらったが、検査ばかりで一向に病名を言わないばかりか、他の大きな専門医の所を紹介された。そこでも検査ばかりで一向に病名を知らされないの、これは不治の病のガンに違いないと悟った。

それで見舞いにくる人をつかまえては、極楽はありますか、お浄土はありますかと訪ねても、そんなことを心配することよりも今はよい薬が出来ていて必ず治る、私が保証するとまで言う始末で誰もが教えてくれない。

ところがある日のこと、その問題なら〇〇寺の和尚さんに聴きなさい。但し、大変忙しい人だから電話で都合を聞きなさいと教えてくれた。さっそく奥さんが電話をすると、明日の朝8時に待っているとので返事があったので、早めに家を出て8時前に門前についた。その時、門前で箒を持って掃除をしていたご住職に初対面の挨拶もなしに、いきなり、「ご住職さまお浄土はありますか」とたずねたら、「あなたは今どこに立っていますか」と言われるので、「ハイ地面に立っています」というと「どうしてか」と言われる。「ハイ、地球の真ん中から強い引力が働

いていますから」というと「それで引力を信じているのか」「ハイ、引力を信じています」と力づくよく答えた。「そうか引力を本当に信じているんだな」と言われる。「ハイ、信じています」というと「そうかい、信じているのかい」とまた言われる。三べん目にハッと気が付いた。片や科学の世界を信じながら、何故信仰の世界を信じる事が出来ないのかと言われたことに気付いた永野さんは「ありがとうございます」と言って本堂にお参りして、晴れ晴れとした顔で家に帰ってきました。

そして、朝になると、芝生の上を素足で歩いて喜んでいました。奥さんが「貴方ミルク持ってきましたよ」と言うので、その足で廊下へ上がって居間に入り、「色紙を持ってきてほしい」と言われ、奥さんは「スミをすりましょう」とスミをすられた。やがて、色紙はいつの間にか一人の時に書かれて、机の中に奥深くしまわれてしまった。そして年が明けて1月6日に築地の本願寺で葬儀が営まれ、弟さんが会葬のお礼の中で、兄「護」は熱心な信仰家でしたと披露され、一枚の色紙を見せられた。その色紙に（南無阿弥陀仏、裏を見せ表を見せて散る柿紅葉）と書かれ自分の生涯を俳句にした。そして兄は極楽を信じる心は実に見事なものでした。皆に弟さんは言われた。

浄土は四方にあるけれど、極楽浄土は西方にだけある。地獄とはどこにあるか、南（皆の身）にある。

~~~~~

（先週の続き）

## 第2部 会員研修委員会担当

テーマ：どうあるべきか、

### わがクラブの創立50周年記念式典

創立50周年記念式典が検討委員会で次年度中に開催することを決定したことを理事会に答申されました。まだ実行委員会が決まっていますが、どのようにすべきか皆さんの意見を聞き実行委員会の参考にしていただくために、今日のフォーラムのテーマといたしました。

ちなみに30周年の場合…総予算1,575万円／論山37名／記念事業費400万円、40周年の場合

…総予算1,360万円／論山35名／記念事業費354万円

### <参考例>

みなとLC 記念事業費370万円

留萌RC 記念事業費500万円

現在の留萌RCの会員数と経済状態から考えてどのような記念式典にしたらいかがか討論をしていただきたいと思います。

50周年検討委員会 中川委員長

50周年は半世紀の節目

年度で、また45周年も式典を行わず創立記念例会で終わりましたので40年



～10年間の記録を残す必要がありますが、式典予算及び規模など、現在の会員数では大きな予算は望めない状況です。規模を大きくすると会員に大きな負担がかかる事になり、負担をかけると退会者が出るような気がします。他の奉仕団体は大きな予算で派手に開催致しているようですが、我がクラブは予算にあった式典で良いと思います。記念事業も大きな事は出来ないと思います。

西谷(英)会員

私は40周年の時にも会場係としてクラブに在籍していましたが、あまり40周年事業をやった達成感はありませんでした。



ただ記憶に残っているのは、当時100名の会員がいた事もあるがかなりの予算を組んで行った事と、論山から多くの方が来留した事を記憶しています。しかし50周年を迎える今、留萌・全国に至るまで100年に一度の大不況のため、資金不足と会員減少により、とても40周年の時のように出来ないと思います。したがって、ロータリーも身の丈にあった式典をしたらいのではないかと歴史を振り返るのも大事だが、50周年を節目にまた新たに100年を目指してロータリーの存在と発展を考えていかなくてはならないと思います。

■ 親睦活動委員会プログラム ■

物故会員追悼大法会(職業訪問夜間例会)



新そば手打ち夜間例会

